

心耕

小さい文字にルビがふれる。目ボケする。年をとったな。

6 6 3 3

西
光
寺
マ
タ
リ

今月の行事

○十二日(月) 常例法座 午後一時ヨリ

。(はじめての二歩)

○二十五日(日) 日曜法座 午後一時ヨリ

三時迄の勉強会

・壮年会 七日夜六時 婦人会 十二日 朝十時

・写経会 九日 昼一時

の振りの
おとし
費空
四日(月) 午後三時三時入より 写経会にて

御
辰朝
一年中、朝六時半
です。

一年と最後の月になって、コロナ
も丸三年が経ってしまつ。一波、
二波、三波、とうとう第八波。最初の
頃とは対応も随分変わった。志村
けん氏の死に驚き、怖れた頃とは
全く異なり、世界中がサッカーに
熱中し、戦争に引きずり回される。

「コロナは、そこに賭りついたサ
ロンパスのようなものだ。」

今年はどうな年だったと振り返っ
てみると、どつとどつとイヤなこと
が思ふたことば先になった。しまつ。
負いこのことを思つても仲の悪い
出でなない。何故だろう。欲を深い
からなんだろう。それ人間
のクセのようなものだから、
脚は深くなったと云う後徳年終こ
うとも一瞬の光に破られること

詩のりは流れるのなまらう
十二(二)がリマのりか

『大経』十

前回までが序と言われるところです。何時、何処で誰が誰にと次の説法に至る謂れを宣べている部分です。經典の多くは基本的にこの序文と正宗分しんじゆうぶんと言われる中心的内容と流通分りゆうつうぶんというものの部分の三つで構成されています。今回から正宗分に入り、長くなりますがお付き合いのほどをお願いいたします。

さて、正宗分の初めは五十三ごじゅうさん仏ぶつから始まります。東海道五十三次の元と言われる『華嚴経』の善財童子ぜんざいどうじの五十三人に教えを乞う旅物語かも？最初に登場するのが錠光如来じやうくわうにらいです。お釈迦様の前生における修行を描いた前生譚ぜんじやうたんでは、然灯仏ぜんとうぶつとして最初に登場し、釈迦が前世で儒童梵士じゆどうぼんしと呼ばれ修行していったとき「未来に悟りを開き釈迦仏となる」と授記じゆきした仏であります。錠は金銀や薬劑などの大切な智慧ちゑいの塊かたまりだと言っているように思えます。これから皆様に大切な智慧を伝えていきますと示しているようです。私達も多くの知識を聞き歩きましょう。

次に出てくるのが光遠如来くわうえんにらいです。それから次に次にと五十一仏が何の説明もなく登場します。説明の無い、或はいろいろなかもしれないかもしれません。伝えていることは錠光如来と同じだからではないでしょうか。他の『大経』異訳には如来の数が少なかりしします。そして分からないのが『如来会』と『莊嚴経』では前

に前にとなっているのです。「次に」と「前に」はどちらが正しいのでしょうか。「次に」を考えてみますと最後に世自在王仏が出てきて法蔵菩薩を教化して法蔵菩薩が阿弥陀如来となるので、最後の如来が阿弥陀如来となります。「前に」を考えてみますと逆の方向ですので阿弥陀如来が始まりとなります。阿弥陀如来より法蔵菩薩が出てきた事に成ります。つまり全ての仏に先んじて阿弥陀如来が存在していたということであります。『涅槃経』などで言われている「悉有仏性」という考えも成り立つように思われます。しかし物語としては「次に」の方が読みやすいです。「次に」も「前に」もサンスクリット語では同じ綴りなのかもしれません。何か時間を超えた意味があるのかもしれないかもしれません。和讃では「久遠実成の阿弥陀仏」とも。

五十三卷目に登場する世自在王仏しぜざいおうぶつのとき、ある国王が説法を聞いて菩提心を発し、国を棄て王を捐て沙門さもんとなつて、世自在王仏の弟子と成ったのです。棄は思いつきり捨てる事で放棄、捐はいらぬものを捨てることで義捐金などが当てはまります。つまり財産や所有物を放棄し、権力などの不必要な権限を他人に譲ったこととなります。そして「号して法蔵と言う」で号は自ら名のことです。他の經典では字く、名くで師匠が名づけられます。沙門として生れた時に師匠から名付けられるのです。師匠と同等もしくは覚者になったときに〇〇〇〇と号すのです。でも号もありかも。

経帷子

浄土真宗ではみかけることではないのですが、他宗



昔はW杯に出ただけで喜んだ。今は一勝してモ喜べない。人面を満ち足する身は難しい。君か

の葬儀に参列した際に見かけることでもありますのでご紹介させていただきます。

「経帷子」とは、葬儀の際に死者に着せる着用する白衣の事です。その衣に、仏の名前や、经文、陀羅尼(真言)、六字名号(南無阿弥陀仏)などが記されています。

イメージしやすいところであれば、四国の八十八か所巡礼の装束が経帷子です。背には南無大師遍照金剛と記され、周りに巡礼の際の御朱印を記していきます。

巡礼の姿は修行僧の姿そのものです。その姿と同じであるという事は、経帷子を用いる宗派は、死後、修行の旅に出るといふ概念があります。この世は誘惑も多く、死後、浄土において修行をしようという思想です。

最初に浄土真宗ではみかけることはないといいたのですが、ここが理由なのです。阿弥陀如来は、迷いの闇が晴れない私どもを深く見つめられ、そして思索し、ご修行を遊ばされました。今生きているときから、弥陀の



願いの船の上に乗船させていただいてるのです。

こんなところに 仏教用語

身近な仏教用語を紹介しています。

叫喚

寒くなりましたので温泉の話から。長崎県は雲仙にある温泉には、ゴーゴーと音を



立てる場所があります。地下のマグマ溜まりからの蒸気が地表に漏れている音です。この地域は叫喚地獄と呼ばれています。

日本では地獄の様相は平安時代中期の僧侶であり浄土真宗の七高僧の源信和尚が『往生要集』に記されています。地獄は八大地獄に分けられ、生前の罪の重さに応じて行き先が変わります。軽い方から四番目にある地獄を「叫喚地獄」といいます。

叫喚地獄は、むやみに生き物を殺したり、盗んだり、浮気をしたり、お酒で迷惑をかけたたりしてきたものが生まれ変わる地獄です。この地獄に落ちると、油が煮えたぎる大釜に投げ込まれたり、火が燃え盛る部屋に閉じ込められたり、口の中から溶かした銅を流し込まれたり様々責め苦にあいます。罪人は泣き叫びますが、業が尽きるまでは繰り返し繰り返し苦しみます。

ここで、酒の罪が出てきますが、ただ酒を飲んでいただけでは地獄行とはなりません。お酒を飲んだことにより気が大きくなり迷惑をかけすぎると落ちていくようです。

年末年始はお酒を飲む機会が増える方もおられるでしょう。くれぐれもご注意を。



法座案内

十二月十二日(月) 十三時〜

はじめの一步 第十二回

「王舎城の悲劇」上映会です。

十二月二十五日(日) 十三時〜

日曜法座

「ただただきまますと合掌するのは感動の表現である」 住職担当

一月一日(日) 十時〜

元旦会

令和五年も新年会は行わず、勤行のみです。トホホ・・・

一月十六日(月) 十三時〜

御正忌

親鸞聖人のご命日の法要です。

各種ご案内

・お朝事

毎朝六時半〜七時、お勤めをしています。日々のお参り、命日などにお参り下さい。

・写経会 九日(金) 十三時〜 一月休

いつでも誰でも始められます。

・壮年会・婦人会主催の勉強会

壮年会 七日 十八時〜 一月休

婦人会 十二日 十時〜 一月休

・Youtube 西光寺チャンネル更新

新作アニメを配信しています他にも説教や読経を上げています。是非登録を！



・青空かみしばい&ピザ焼き体験

十二月四日(日) 十五時〜十八時半

別紙参照。ピザ焼きと紙芝居を堪能して下さい

・各行事について

感染症予防にご協力をお願いいたします。

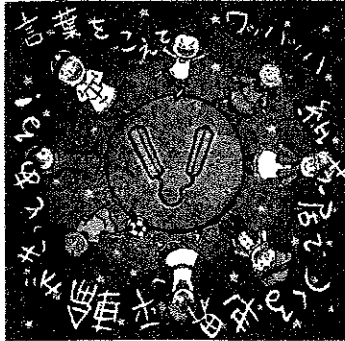
・一月の心辨はお休みです。

年回表	往生年	西暦
一周忌	令和四年	二〇二二年
三回忌	令和三年	二〇二一年
七回忌	平成二九年	二〇一七年
一三回忌	平成二三年	二〇一一年
一七回忌	平成十九年	二〇〇七年
二三回忌	平成十三年	二〇〇一年
(二五回忌)	(平成十一年)	(一九九九年)
二七回忌	平成九年	一九九七年
三三回忌	平成三年	一九九一年
五〇回忌	昭和四九年	一九七四年

急遽決定!!

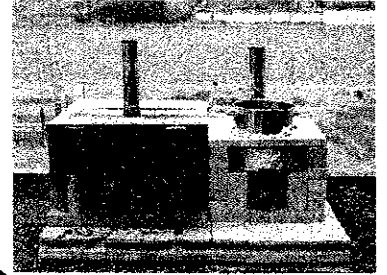
ワールドピース&スマイル

青空かみしばい



と

西光寺名物



ピザ焼き体験

青空かみしばいとは?

コロナ過で誰か一人にでも紙芝居を届けたいとの思いで始まったオンライン世界紙芝居です。国境を越えて開催され、今回は西光寺の若住職が参加となりましたが、一人でカメラの前でやりにくいので、皆さんにご協力いただければと思い急遽開催となりました。

紙芝居参加者

おりがみ(劇団どろんこ座)

Ms.Virginie Le Brisois(フランス)

Ms.Renu Nayan(インド)

Mr.Witold Vargas(ポーランド)

仏教紙芝居ぼーの(西光寺)

参加資格 特になし

大人のみも子どものみ(小学生以上)

もOK!ピザ焼きのみ紙芝居のみもOK!

ピザ焼きについて

15時頃から焼き始めます。17時までにお越し下さい。本来ならば焼きたてを食べていただきたいのですが、お持ち帰りでご容赦ください。

集合時間と解散時間

特に決めていませんので、自由に来て、自由に遊んで、自由にお帰り下さい。

当日の流れ

15:00~ ピザ焼き開始

17:00~ 青空かみしばい

12月4日(日) 15:00~18:30

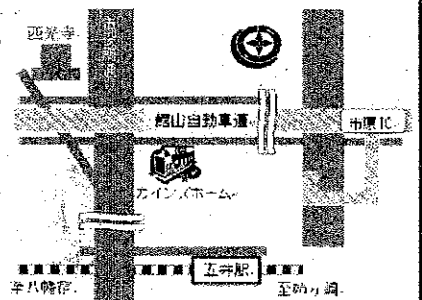
会費:無料 *予約制 雨天決行

予約締切:12/3 大人だけでもOK!






場所:西光寺 市原市根田 723-1

連絡先:0436-22-7412

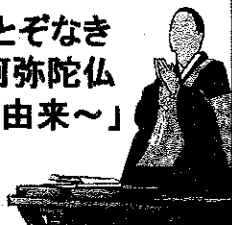
*感染症予防にご協力をお願いします。



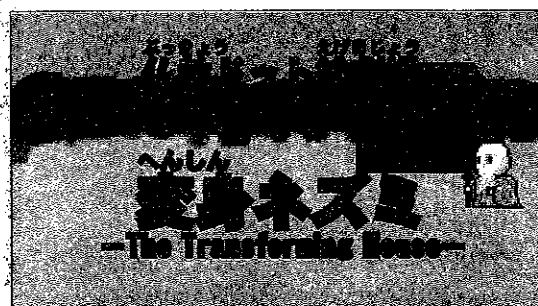
西光寺チャンネル

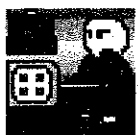


<p>西光寺チャンネル</p>	<p>西光寺チャンネルと検索するか、右のQRコードで見ることが出来ます。</p>	
<p>仏教紙芝居 「お釈迦様が悪口を言われた時〇〇な対応をなされた経」</p>	<p>お釈迦様は悪口を言われた時どのような対応をされたのでしょうか？ ひらがな・英語字幕付</p>	
<p>新作！ 仏教ドット絵劇場 「変身ネズミ」</p>	<p>ドット絵アニメーションで仏教説話を表現しました。追われるネズミと助ける仙人の物語です。英語字幕付</p>	
<p>準新作！節談説教 「むなしくすぐるひとぞなき—Carryon 南無阿弥陀仏「Carryon」石碑の由来—</p>	<p>アリゾナ州メサ高校には、「Carryon」と刻まれた石碑があります。ある家族が「Carryon 南無阿弥陀仏」と称えていたことが由来の物語を拝借</p>	
<p>お家で読もうシリーズ</p>	<p>浄土真宗でよく読まれる勤行をそれぞれ経文・ひらがな・意識・作法付きで配信しています。</p>	

節談説教
「むなしくすぐるひとぞなき
～Carry on 南無阿弥陀仏
[Carry on]石碑の由来～」



公式LINE



	<p>西光寺公式アカウント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お寺の様々な行事などの情報をお届け ・各種ご相談 	
	<p>子ども会公式アカウント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供向け行事の案内 ・予約の受付 	
	<p>あみだぐち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千葉の若手僧侶で運営する愚痴や不安などを聞く場所 	

住職多感

手書きにするとき、5ミリの方眼に収めるのが難儀で、ルビを振るのが更に難儀になってきている。先月くらいから特にそうで、来月つまり新しい年からは手書きは大文字だけにしようと思う。

若い頃、年寄りから「年を取る時は坂道を転げ落ちるように年を取る」と聞かされたが、現実、今、我が身でそれを体感している。

二〇世紀末、新しい世紀は日本がいよいよ日出る国になる世紀だと色んな時・場所で話された。もう二〇二三年になろうとする。その気配はもう何処にもない。若い人に等しくは特に冗談にしか聞こえないだろう。

今年には国際的にはウクライナの戦争。地球規模では気候危機。国内的には安倍晋三暗殺による旧統一教会の政治操作問題の噴出。西光寺に於いては納骨堂建設の停滞などどどれをとっても一筋縄ではいかないことばかりで来年に持ち越すのも大変だ。

ともあれ年は明ける。元気に新しい年を迎えましょう。「先どのことは先どのが何とかしてくれる」(九州・肥後の言い伝え)

明日は明日の風が吹くである。美空ひばりも歌ってくれたではないか「知らず知らず歩いてきた」(川の流れのように)と。それで十分ではないか。

念仏一つ、必ずみんな極楽浄土に往生させていただく。極楽浄土は自然(じねん)と言われる世界です。

この世を生きるということは何処でどのように生きてても五里霧中の一寸先は闇であることは皆等しく、であればこそ、「ここじやよー」と常に呼びかけ通し。それがナンマンドブナマンダブと聞こえてくるのです。

新しい年もまた知らず知らず歩いていきましよう。ただし転んだら年寄りは大事故(おおごと)になり易い。くれぐれも足元には気を付けて。

我が足元は私が一番安心できる場所。

ナンマンドブナマンダブ

一月(お正月)の予定

・元日会 一日 午前十時

・御正忌 十日 午後一時

・本山(京・西本願寺)御正忌報恩講

九日、十六日

西光寺からは住職夫婦と立花さん

先端さんの四人が十二日に参ります。

半写経会、勉強会はなし。二月からの
並行はじまり。

発行

浄土真宗本願寺派(西)

西光寺

〒二九〇-〇〇二四

千葉県市原市根田

七三三十一

TEL. 0436-22-7412

FAX. 0436-24-1652

HP: <https://www.saikohji.net>

MAIL: saikohji@saikohji.net